

- 2014/05/16

## EMPOWERING WOMEN, EMPOWERING HUMANITY: PICTURE IT!

### 女性をエンパワー、人間をエンパワー：絵に描いてみよう！

The Beijing Platform for Action Turns 20 北京行動綱領 20 周年

#### プムジレ・ムランボ - ヌクカ事務局長

およそ 20 年前に世界は北京に結集して第 4 回世界女性会議に臨んだ。そこでは 189 の政府がジェンダー平等に至る地図を採択した。北京宣言と行動綱領である。17、000 以上の代表団と 3、0000 以上の活動家が女性・女兒が人生のあらゆる局面において平等の権利、自由、機会を持てる世界を描き出した。

この 20 年間で進歩は見られたものの男女平等を達成したと言える国はない。今こそ世界はもう一度女性・女兒のために結集してこの旅を完結する時だ。

UN Women は北京女性会議で描かれたビジョンにもう一度息を吹き込むため、1 年間のキャンペーンを立ち上げた。我々のゴールは簡潔だ。ジェンダー平等、女性のエンパワメント、人権を実現する取り組みを新たにし、アクションを強化し、そのための資源を増大させることだ。我々はそれをこう呼んでいる。女性をエンパワー、人間性をエンパワー：絵に描いてみよう。

北京宣言は世界中の女性・女兒が関わる 12 の重要分野に取り組むアクションを描き出した。政府、民間部門、そのほかのパートナーは、女性・女兒の貧困を減らし、教育・研修を受ける権利を保証し、女性・女兒を差別や暴力から守り、健康 [性やリプロダクティブヘルスを含む] を守り、技術革新がすべての人に利益をもたらし、女性が社会・政治・経済に平等に参加できるよう、努力することが求められている。

北京宣言や行動綱領は女性のエンパワメントやジェンダー平等に関する最も包括的でグローバルな合意である。ただし実行されればである。

でも今日は進歩を祝うことができる。学校に行ける少女は増え、仕事を持つ女性、選挙に勝つ女性、リーダーシップをとれる女性も増えている。しかしどの国でも、どの地域でも女性は未だに差別を受けている。ただ女性であるという理由だけで。

我々はそれを日常的に目にしている。報酬の不平等、職場での機会不均等、公的及び民間部門での女性リーダーの少なさ、児童婚の悲劇、世界中で3人に一人が暴力を経験しているというこの広がり [ヨーロッパの人口より多いのである] など。

多分もっと驚くべきことは、もし北京での交渉が現在行われていたら、もっと弱い合意にしか達せなかったであろうという事実である。我々は皆、北京での合意を完全に実現できるように進めていく責任を負っている。なぜなら女性や少女が差別や暴力で進歩を阻まれることは人類の損失だからである。

北京会議以来、女性をエンパワーすることは人類をエンパワーすることであるという疑いようのない証拠が次々と出てきている。

**Picture it!**

絵に描いてみて欲しい!

ジェンダー平等が達成されている国は経済成長も高い。女性が経営陣に加わっている会社はより高い利益を株主に還元することが出来る。女性国会議員が多ければより広い問題について考え、健康・教育・反差別・子供支援に関する決議を採択できる。男女一緒に作り上げた平和合意はより長く続き、安定している。

ある研究によれば女性の教育を1年延ばすことで子供の死亡率を9.5%減らすことができる。女性の農業従事者が資源・サービスに平等にアクセスできるようになると生産量が増え、1億5千万人を飢餓から救うことができる。10年後には1億人の女性が世界経済にかかわることになる。彼女たちが平等な機会を持てるようになれば、我々の将来の繁栄への流れを大きく変えることができる。

我々はこの絵を現実にしなくてはならない。現在どこの国も2015年までにミレニアム開発目標を達成し、新しいグローバル開発計画を決めようとしている。

我々はこの一世代の機会を利用してジェンダー平等、女性の権利、女性のエンパワメントをグローバルアジェンダの中心にしっかりとすえなくてはならない。これは当然だし、人類にとっても最良のことである。

男性・男児は今まであまりにも長く沈黙を保ちすぎたが UN Women の#HeForShe キャンペーン（彼女のために彼ができること）などによって、やっと立ち上がり、女性・女

児の人権について声を上げるようになってきた。男性も男児もぜひ我々と手を携えてほしい。

北京後 20 年たった今、世界は男女平等のビジョンを実行する用意ができている。今日われわれは北京+20 キャンペーンを立ち上げ、ジェンダー平等のチャンピオンや成果を強調していきたい。すべての国が 20 年間にわたる女性・女児の状況を報告する。キャンペーンはリーダーや一般市民に同じように呼びかけ、北京綱領のビジョン実現に向けその取り組みを新たに促す。

6 月にはスウェーデンで多くの人が女性・女児の人権保護のために集まることになっており、9 月にはニューヨークで気候サミットが開かれ、女性国家元首や活動家が環境保護分野で女性が果たす役割を主張する。インドでは 11 月に男性・男児がジェンダー平等への支持を力強く訴える。そして 2015 年 3 月 8 日の国際女性デーでは世界中がよりよい世界の実現に向けて声を上げる。

我々はともに男女平等を実現していかななくてはならない。もう時間を無駄にできない。

**Empowering women, Empowering humanity. Picture it!**

女性をエンパワー、人間をエンパワー。絵に描いてみよう！

国連ウィメン日本協会 理事 本田敏江 訳